

県央・林業部トピックス（3月号）

林業就業講座（シイタケ植菌講座）を行いました。

島根県では、新たな林業就業者を年間80人以上に増加させる取り組みを行っているところであり、高校での林業学習を支援しています。

3月10日（木）邇摩高校にて、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、2年生13名を対象に林業就業講座を行いました。きのこの生産状況や原木や菌床の違いについて県職員が説明を行い、原木栽培の概要と植菌作業については三瓶こもればの広場木工館から講師を招いて行いました。

生徒からは、シイタケが林業であることを始めて知った、始めて植菌をして楽しかった、原木と菌床の違いがあるとは知らなかった、などの声が上がりました。

これからも引き続き、林業学習について支援していきたいと思えます。林業講座や実習を通じ、農林大学校への進学や林業事業体へ就職されるなど、島根の林業の担い手として活躍していただけることを大いに期待しています。



邇摩高校2年生 シイタケ植菌講座



シイタケ原木に シイタケ菌を打ち込む様子



菌糸の活着を図るための仮伏せの様子



シイタケ栽培についての学習、農林大学校林業科のPR